

モバイルベースステーション（無線通信データ収集機） RTR500BM 機能と仕様

データ転送

4Gデータ通信

モニタリング

おんどとり Web Storage

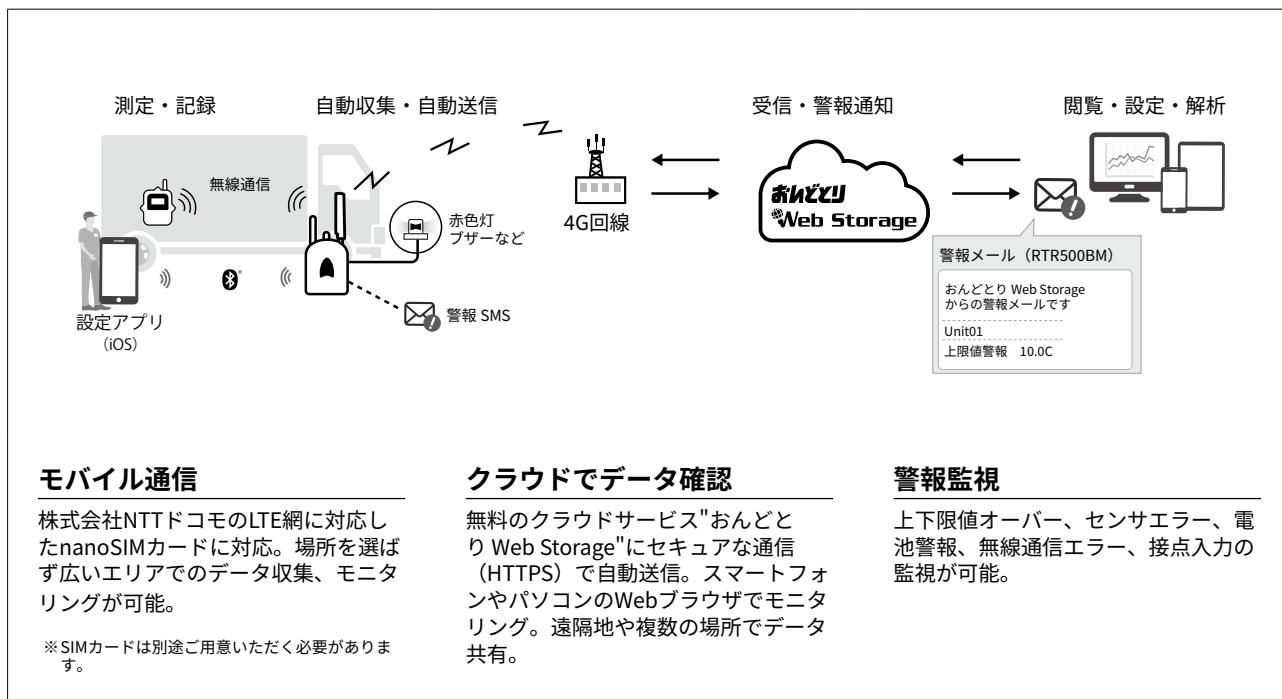
警報

測定値オーバー・センサ異常
通信エラーほか

警報確認方法

Eメール/SMS
外部接点出力

4Gデータ通信機能搭載で、パソコン、ネットワーク環境のない場所でも利用できる収集機（親機）です。ワイヤレスデータロガー（子機）から無線通信でデータを収集し、モバイル通信経由で無料のクラウドサービス"おんどとり Web Storage"に自動送信します。



モバイル通信

株式会社NTTドコモのLTE網に対応したnanoSIMカードに対応。場所を選ばず広いエリアでのデータ収集、モニタリングが可能。

※SIMカードは別途ご用意いただく必要があります。

クラウドでデータ確認

無料のクラウドサービス"おんどとり Web Storage"にセキュアな通信（HTTPS）で自動送信。スマートフォンやパソコンのWebブラウザでモニタリング。遠隔地や複数の場所でデータ共有。

警報監視

上下限值オーバー、センサエラー、電池警報、無線通信エラー、接点入力 of 監視が可能。

初期設定はBluetooth通信またはUSB通信で

スマートフォンからはBluetooth通信、パソコンからはUSB通信で初期設定可能。

遠隔設定

クラウドを介して遠隔地に設置した機器の名称、記録間隔、警報設定値、機器の追加登録等の設定が可能。

無線通信距離延長

データロガーとの無線通信は見通しのよい直線で最長約150m。無線距離の延長には中継機（RTR500BC）を。

選べる供給電源

単3アルカリ乾電池4本で約2日間*動作。長期間の連続使用には外部電源（DC 9~38V）か、付属のACアダプタで。

※電池寿命を保証するものではありません。

多彩な警報通知

Eメール/SMS*で通知（各最大4件）できるほか、外部接点出力でブザーや回転灯と連動も。

※Eメールアドレスはおんどとり Web Storageで、電話番号はWindowsソフトウェアで設定します。

最大20台のデータロガーを登録

最大20台のワイヤレスデータロガー（子機）を一括管理。4グループに分けて登録。無線中継機は1グループにつき5台まで設置可能。

- この製品は日本での電波法に準じております。無線通信機能は国外ではお使いになれません。
- RTR500Bシリーズなどの通信DLL、現在値/記録データ(XML)のファイルフォーマットを無償で公開します。弊社機器を利用した独自のアプリケーション、システムを作成することができます。

RTR500BM モバイルベースステーション

RTR500BM	
対応機種	子機： RTR500Bシリーズ (RTR501B / 502B / 503B / 505B / 507B) Lタイプ含む RTR-500シリーズ (RTR-574 / 576) Sタイプ含む (*1) 中継機： RTR500BC その他 (*2)
最大登録台数	子機：20台 中継機：5台×4グループ
通信インターフェース	特定小電力無線通信 ARIB STD-T67 周波数：429 MHz帯 送信出力：10 mW 通信距離：約150 m (見通しの良い直線において) LTE通信 FDD-LTE：B1 / B3 / B8 / B18 / B19 / B26 Bluetooth通信 Bluetooth 4.2 (Bluetooth Low Energy) 設定用 USB通信 USB 2.0 (Mini-Bコネクタ) 設定用 光通信
通信時間	データ吸い上げ時間 無線通信：データ16,000個につき約2分15秒 中継機使用時は1台につき30秒程度加算されます (*3) LTE通信によるデータの送信時間は含まない
外部警報入出力端子(*4)	入力端子：接点入力 3 V 100 kΩのプルアップ 許容入力電圧：30 V 出力端子：フォトモスリレー出力 オフ時の電圧：AC / DC 50V以下 オン電流：0.1 A以下 オン抵抗：35Ω
通信プロトコル(*5)	HTTP, HTTPS, FTP, SNMP, SMS, DNS
電源	単3アルカリ電池×4 ACアダプタ AD-05A3 外部電源 DC9~38V (BC-0204使用)
電池寿命(*6)	約2日間：電池のみで利用する場合 データ吸い上げ(1回 / 1日) / 現在値送信(10分間隔) / 子機1台 / 中継機なしの条件において
本体寸法	H 96mm×W 66mm×D 38.6mm (アンテナ含まず) 固定 (Local) アンテナ長：55mm 付属 (Cellular) アンテナ長：135mm
本体質量	約120g
本体動作環境	温度 -10~60°C 湿度 90%RH 以下 (結露しないこと)
付属品	単3アルカリ電池×4, LTEアンテナ CSR-0011, USB Mini-B 通信ケーブル US-15C, ACアダプタ AD-05A3, 登録コードラベル, 取扱説明書一式及び保証書
GPSアンテナ(*7)	本体コネクタ：SMAメス 電源電圧：3.3V
対応SIMカード(*8)(*9)	NTTドコモの4Gデータ通信 (LTE) に対応したnano SIMカード (200Kbps以上の回線速度がうたわれているプラン)

*1: RTR-500シリーズはBluetooth通信機能がありません。

*2: 旧機種 (RTR-501/502/503/507S/505, RTR-500C) を使用できます。RTR-500シリーズとRTR500Bシリーズの互換性については、弊社Webサイトの「RTR-500シリーズ/RTR500Bシリーズの互換性情報」をご確認ください。
<https://www.tandd.co.jp/product/informations/compatible-rtr500b-loggers.html>

*3: RTR500BC使用時です。条件によっては最大2分30秒程度加算されます。

*4: 外部警報端子を使用する場合は、オプションの外部警報接続ケーブル (AC0101) をお求めください。

*5: クライアント機能です。

*6: 電池寿命は警報通信回数、周辺温度、電波環境、通信回数、電池性能などにより異なります。記載内容は新しい電池を使用したときの標準的な期間です。

*7: GPS機能を使用する場合は、市販のGPSアンテナ (SMAオスコネクタ) をご購入ください。

*8: 警報発生をSMSにて通知する場合、SMSに対応したSIMカードが必要になります。

*9: 別途通信事業者との回線契約が必要です。動作確認済みSIMカードはWebサイトをご確認ください。

<https://www.tandd.co.jp/product/informations/500bm-sim-info.html>

上記仕様は予告なく変更することがあります。